

2021年8月25日

報道関係各位

伊藤忠テクノソリューションズ株式会社

マルチクラウド環境でシステム運用監視を一元化する New Relic One を取り扱い開始
リアルタイムでシステムの状況を統合的に可視化しオブザーバビリティ(可観測性)を実現

伊藤忠テクノソリューションズ株式会社(代表取締役社長:柘植 一郎、本社:東京都港区、略称:CTC)は、New Relic 株式会社(代表取締役社長:小西 真一郎、本社:東京都港区)の、マルチクラウド環境でハードウェアやアプリケーションなどのシステムのパフォーマンスを一元的に管理できるクラウドサービス「New Relic One」の提供を本日から開始します。オンプレミスや複数のクラウドサービスを利用して自社システムを構築している企業を中心に展開し、3年間で100社への提供を目指します。

近年、企業は、パブリッククラウドやオンプレミスなど複数の環境を利用しており、運用管理の業務も複雑化しています。そのような中、業務の効率化を目的として、監視項目やログなどから表面化しないシステムの状態を把握し、障害を捉え原因の特定に役立つオブザーバビリティ(可観測性)という概念が注目されています。

New Relic One は、複数のクラウドとオンプレミスが混在している環境で、統合的な監視やパフォーマンス管理を実現する SaaS 型のオブザーバビリティ・プラットフォームです。システム異常やパフォーマンス劣化の要因分析に必要な、インフラやアプリケーションの情報を統合的に可視化し、コードのレベルまでドリルダウン(データの掘り下げ)を行うことで原因の迅速な特定が可能になります。また、アプリケーションのパフォーマンス管理機能により、従来のインフラ監視では収集できなかった、実行イベント、エラー発生、応答時間や DB アクセス時間などが把握でき、アプリケーションの遅延や意図しない停止など、リアルタイムでパフォーマンス状況を確認することができます。障害対応における運用工数の削減に加え、アプリケーションの最適化にも貢献します。

New Relic One は、Amazon Web Services、Google Cloud Platform、Microsoft Azure などの主要なクラウドプラットフォームに対応しています。また、コンテナの管理ツール Kubernetes や計測データの送受信 API である Open Telemetry など、システム運用で良く利用されるオープンソースソフトウェアにも対応し、370 を超えるサービスを統合的に管理できます。

CTC は、New Relic One の SaaS 型での提供と併せて、New Relic One を活用したシステム運用サービスも提供します。CTC のグループ会社でシステム運用の支援や IT アウトソーシングサービスを担う CTC システムマネジメント株式会社が、インフラからアプリケーションまでの必要な監視項目の洗い出しや設定、監視の実施、報告までの統合的なサービスを提供します。また、運用状況の監視ログを分析するオプションでは、分析結果に基づく運用改善ポイントをレポートします。

CTC は、独自のサービスを拡充し、長年培った運用サービスのノウハウを基に、New Relic One を通してお客様のシステム運用コストの最適化や業務効率化に貢献していきます。

<New Relic One の画面>

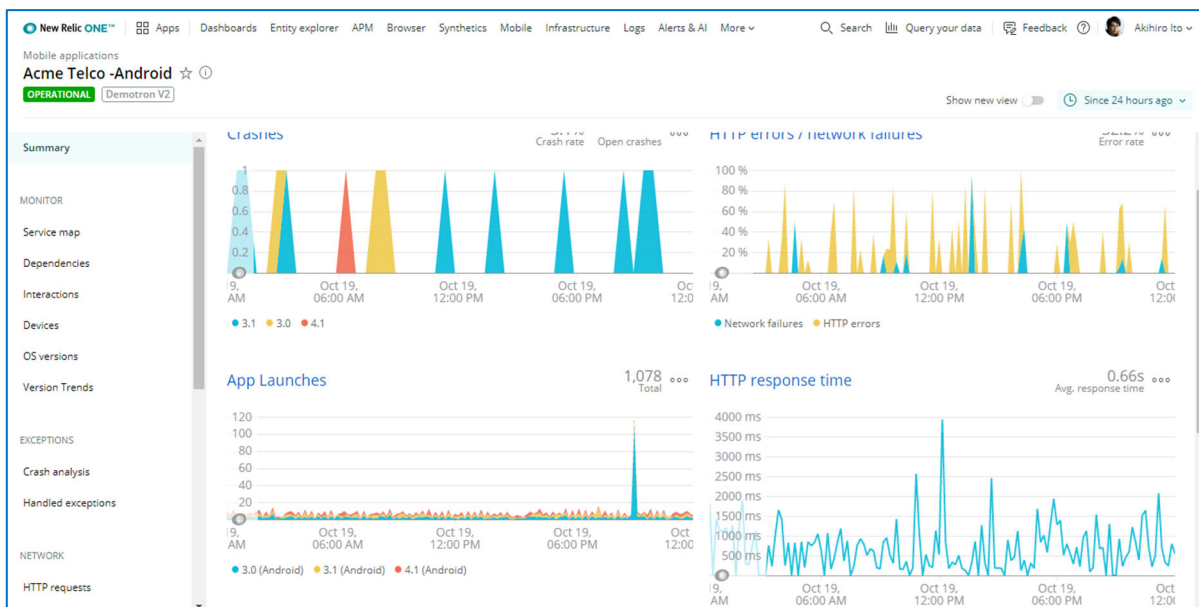
•アプリケーションパフォーマンス監視

アプリケーションのパフォーマンス分析、エラー分析、トレース解析、SQL 分析など



•ユーザー監視

モバイルアプリのパフォーマンス解析、エラー解析、クラッシュ分析など



■ New Relic 株式会社について

2008年に創業された米 New Relic, Inc. (CEO: Bill Staples、本社: 米国カリフォルニア州)の日本法人として 2018年に設立。デジタルビジネスのあらゆる重要指標を観測可能にするオブザーバビリティ(可観測性)プラットフォーム「New Relic One」は、グローバルでは、Airbnb や GitHub など 1 万 7000 社が利用しており、Fortune 100 の過半数の企業で導入されています。日本でも既に 500 社を超えるお客様のデジタル変革を支援しています。

<https://newrelic.com/jp>

※記載されている商品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。

※掲載されている情報は、発表日現在の情報です。最新の情報と異なる場合がありますのでご了承ください。

以上

<本件に関するお問い合わせ先>
伊藤忠テクノソリューションズ株式会社
広報部

E-mail: press@ctc-g.co.jp